BEST AVAILABLE COPY

FACSIMILE SERVER

Patent number:

JP2002335358

Publication date:

2002-11-22

Inventor:

TANIMOTO YOSHIFUMI

Applicant:

MURATA MACHINERY LTD

Classification: - international:

B41J29/00; B41J29/38; G06F3/12; H04N1/00;

B41J29/00; B41J29/38; G06F3/12; H04N1/00; (IPC1-7):

H04N1/00; B41J29/00; B41J29/38; G06F3/12

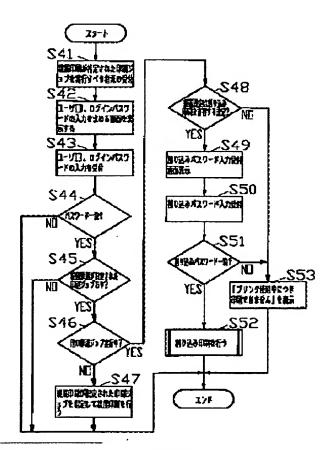
- european:

Application number: JP20010140970 20010511 Priority number(s): JP20010140970 20010511

Report a data error here

Abstract of JP2002335358

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a facsimile server that immediately starts confidential printing after prescribed operations such as entry of a password even when other print job is under execution in the case of print processing by a confidential print function. SOLUTION: The facsimile server, provided with the confidential print function for executing a print job designated as the confidential print when a prescribed operation is made in the case of executing the print job, is characterized in that when other print job is under execution in the case of executing the print job to which the confidential print is designated, entry of an interruption password is requested, and when the prescribed interruption password is received, the other print job is interrupted and the print job to which the confidential print is designated is executed.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

特開2002 - 335358 (P2002-335358A)

(43)公開日

平成14年11月22日(2002.11.22) デーマコード (数数) 2C061 5B021 5C062 ပ 1/00 29/38 3/12 90/6Z B41J H04N G06F B41J 即記句 8 8 3/15

B41J H04N

(51) Inta.

G06F

全8月) 0 確決阻の数3 **客查跟录 未踏录**

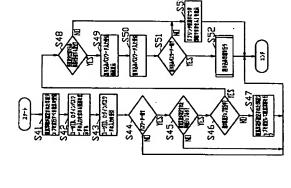
			-
(21) 出西部中	(\$10001 - 140970(P2001 - 140970)	(71) 出国人 000006297	
		村田鶴梯株式会社	
(22) 出質用	平成13年5月11日(2001.5.11)	京都府京都市南区吉祥配南塔台町 3 番	串
		(72)発明者 谷本 好史	
		京都市伏見区竹田向代町136番地 村日	₩
		被株式会社内本社工場内	
		(74)代型人 100080182	
		弁理士 就辺 三部	
		Fターム(参考) 20081 APO1 APO3 AQ06 CL08 HJ08	8
		HKOA HK11 INOA HQ17 HROA	Š
		58021 AA05 B801 B804 CC04	
		50062 AA02 AA05 AB20 AB22 A004	ğ
		AFDO BAD4	

ファクシミリサーバ (54) [発明の名称]

(57) [版色]

て、他の印刷ジョブが実行中であっても、パスワードの 入力など、所定の操作を行った後、直ちに規限印刷を開 【熙毀】 親展印刷機能により印刷処理を行うに際し 始するファクシミリサーバを提供すること

みパスワードが入力されたときに、前記他の印刷ジョブ 【解決手段】 親展印刷が指定された印刷ジョブを実行 するに際して、装置上から所定の操作が行われたときに 前記印刷ジョブを実行する親展印刷機能を備えたファク シミリサーバにおいて、親展印刷が指定された印刷ジョ ブを実行する際に、他の印刷ジョブが実行中であるとき は、割り込みパスワードの入力を要求し、所定の割り込 を中断して、前記製展印刷が指定された印刷ジョブを実 **庁することを特徴とするファクシミリサーバ。**



[0002]

、特許請求の範囲】

【請求項1】 親展印刷が指定された印刷ジョブを実行 するに際して、装置上から所定の操作が行われたときに 前記印刷ジョブを実行する親展印刷機能を備えたファク シミリサーバにおいた、 **親展印刷が指定された印刷ジョブを実行する際に、他の** 印刷ジョブが次行中であるときは、前配他の印刷ジョブ を中断して、前記栽展印刷が指定された印刷ジョブを実 行する手段を備えたことを特徴とするファクシミリサー [請求項2] 親展印刷が指定された印刷ジョブを実行 するに聴して、牧国上から所定の操作が行われたときに 前記印刷ジョブを実行する親展印刷機能を伽えたファク ショリサーバにおいて、

印刷ジョブが実行中であるときは、割り込みパスワード たときに、前記他の印刷ジョブを中断して、前記規模印 別が指定された印刷ジョブを実行する手段を備えたこと **既展印刷が指定された印刷ジョブを実行する際に、他の** の入力を要求し、所定の割り込みパスワードが入力され を特徴とするファクシミリサーバ。

> 郷田 翠

【請求項3】 親展印刷が指定された印刷ジョブを実行 するに際して、装置上からユーザID及び所定のパスワ **ードが入力されたときに前記印刷ジョブを実行する親展** 印刷機能を悩えたファクシミリサーバにおいて、

スワードが入力されたときに、前記他の印刷ジョブを中 前記ユーザIDごとに割り込みパスワードを設定する割 り込みパスワード設定手段と、親展印刷が指定された印 るときは、割り込みパスワードの入力を要求し、前記割 り込みパスワード数定手段により数定された割り込みパ 刷ジョブを実行する際に、他の印刷ジョブが実行中であ 断して、前記親展印刷が指定された印刷ジョブを実行す る手段と、を仰えたことを特徴とするファクシミリサー

[発明の詳細な説明]

[000]

【発明の属する技術分野】本発明は、LAN等のコンピ ュータネットワークに接続されたファクシミリサーバに **関し、特に、親展印刷機能を備えたファクシミリサーバ**

【従来の技術】LAN等のコンピュータネットワークに 接続されたファクシミリサーバは、同じくネットワーク や、外部のインターネットファクシミリ、G3ファクシ 一夕を内部にスプールしておき、各印刷データの印刷ジ ョブを待ち行列に登録して受付順や優先度等により実行 ミリ等から受信した画データの印刷処理を行う場合があ る。複数の印刷処理が競合した場合には、受信した画デ に接続されている複数のクライアントからの印刷処理

S [0003]また、前記ファクシミリサーバにおいて する煩番を判断して順次印刷処理を行う。

た印刷ジョブを実行するに際して、所定の操作が行われ は、親展印刷機能を備えたものがある。この親展印刷機 **能とは、受信した両データのうち、税限印刷が指定され** を利用すれば、パスワード等を行するユーザ等が、その ジョブを災行して印拗処理をする機能である。この機能 め、所定のパスワードが入力されたときに)、 前記印刷 原稿を他人に見られることなく取得することができる。 たときに(例えば、牧団上からパスワードの入力を求 [0004]

するまで、ファクシミリサーバの前で特徴しなければな らない。特に、位的他の円型ジョンが多くージの反称に は、所定のパスワードを入力して規模印刷が指定された 印刷ジョブを災行させようとしても、その時に他の印刷 ジョブが実行中であれば、その印刷ジョブの実行が終了 (発明が解決しようとする課題)ところが、ユーザ等 係ろものであるときは、長時間待徴しなければならな

て、他の印刷ジョブが災行中であっても、バスワードの 【0005】本発明は、かかる顧閲に鑑みてなされたも 入力など、所定の操作を行った後、直ちに親展印刷を明 のであり、規模印刷機能により印刷処理を行うに際し 始するファクシミリサーバを提供することを目的とす

[0000]

[課題を解決するための手段] 請求項1配載のファクシ ミリサーバは、勉展印刷が指定された印刷ジョブを実行 するに際して、牧国上から所定の操作が行われたときに 前記印刷ジョブを実行する親展印刷機能を伽えたファク シミリサーバにおいて、収度印刷が指定された印刷ジョ ブを実行する際に、他の印刷ジョブが実行中であるとき は、前記他の印刷ジョブを中断して、前記教展印刷が指 定された印刷ジョブを実行する手段を備えたことを特徴 としたこる.

8

入力されたときに、前配他の印刷ジョブを中断して、値 記規展印刷が指定された印刷ジョブを実行する手段を伽 展印刷が指定された印刷ジョブを実行するに関して、髪 国上から所定の操作が行われたときに前配印刷ジョブを **攻行する規模印刷機能を備えたファクシミリサーバにお** に、他の印刷ジョブが実行中であるときは、割り込みパ スワードの入力を製状し、所定の割り込みパスワードが いて、親展印刷が指定された印刷ジョブを実行する際 [0007] 請求項2記載のファクシミリサーバは、

[0008] 請求切3記載のファクシミリサーバは、親 ファクシミリサーバにおいて、前配ユーザーDごとに飽 展印刷が指定された印刷ジョブを実行するに際して、数 **殴上からユーザ 1 D 及び所定のパスワードが入力された** ときに前記印刷ジョブを実行する親展印刷機能を備えた り込みパスワードを設定する割り込みパスワード数定手 段と、栽展印刷が指定された印刷ジョブを実行する既 えたことを特徴としている。

8

[0000]

とを特徴としている。

る。図1にこのファクシミリサーバ1の具体的な構成例 を示す。前記ファクシミリサーパ1は、CPU (中央処 「発明の実施の形態」以下、本発明の実施の形態に係る ト) 7、兢敗部8、記録部9、操作部10及びLAN1 理技団) 2、RAM (ランダムアクセスメモリー) 3、 ROM (リードオンリーメモリー) 4、コーデック5、 **ノF11を備えたものであって、各装置2乃至11は、** モデム6、NCU (ネットワークコントロールユニッ ファクシミリサーバについて、図面に払づいて説明す 通信可能にパス12によって接続されている。

て、このファクシミリサーバ1を構成する各数固を制御 【0010】前記CPU2は、所定のプログラムに従っ

シミリサーバ1の各種動作の設定情報等を記憶する記憶 師として、また、一時的に蓄積される諸データ等の記憶 メールアドレス、後述する各種データテーブル、ファク [0011] 前記RAM3は、闽データ、FAX帝母、 **毎として敬信する。**

ファクシミリサーバ1の各部の動作が制御されるための [0012] 前部ROM4は、前部CPU2によりこの 各価プログラムを記位している。

対応して符号化 (エンコード)・復号 (デコード) する 画データ等を送信のためにMH、MR、MMR 方式等に [0013] 前記コーデック5は、複数のプロトコルに ものである。すなわち、前記説取邸8にて説み取られた より符号化し、受信した画データを復号する。また、コ ンピュータで使用される一般的に使われている画像フォ ーマットであるTIFF (Tagged Image File Format) 形式にも対応して符号化、位号することもできる。

【0014】前紀モデム6は、例えば1TU-T(国際 昭気通信連合)の勧告V.34 規格又はこれと同様のも のに従った送受信データの変調及び復調を行う。

[0015] 前記NCU7は、電話回数を制御して電話 をかけたり、切ったりする回紋傾削御装置であり、PS [0016] 向記院収略8は、原稿の画像データを読み TN (公衆交換電話網) 13に接続されている。

[0017] 前記記録部9は、例えば電子写真方式のも **対えば、前記説取邸8~説み取られた原稿の画データや** ファクシミリ受信した闽データを、前記CPU2の指示 のからなり、受信した画データを記録紙上に記録する。 取って、白川2億に変換した闽データを出力する。 こより、プリントアウトする。

[0018] 前記操作部10は、例えば、このファクシ 30

応じて別個のログインパスワードを設定できるようにし

るためのテンキー10b、短稲番号から発信するための ーソルの移動などをするためのカーソルキー10 e 等を ミリサーバ1の状態に関する情報、各種操作指示画面等 を投示するディスプレイ10a、FAX番号等を入力す 短箱キー10c、原稿の説取り動作の開始等を行うため のスタートキー10 d、前記ディスプレイ10 a内のカ 備えており、各種操作はこの操作部10により行われ [0019] 京部LANI/F11は、LAN (ローカ ル・エリア・ネットワーク) 14とのインターフェイス を悩えており、このLAN14とファクシミリサーバ1 とを通信可能に接続している。

た画データを所定の処理を経て前記記録部9にて印刷す 【0020】前記ファクシミリサーパ1は、G3方式等 に従った一般的なファクシミリ機能のほか、インターネ 協の画データが添付された電子メールを受信し、受信し ット標準プロトコルであるTCP/IP (Transmission Control Protocol/Internet Protocol)を実装して、駅 る做能を悩えている。

タテーブル (割り込みパスワード散定手段) 20A及び タテーブル19、図3 (a) に示すパスワードデータテ 図4に示す配信画データテーブル21を各々記憶してい 【0021】また、前記ファクシミリサーバ1は、RA M3の所定の記憶領域に図2に示す配信・親展印刷デー ーブル20、図3 (b) に示す割り込みパスワードデー

は、「送信元情報」欄、「配信先ユーザ1D」欄、「印 **刷設定」備及び「栽展印刷設定」棚からなり、「送信元** 情報」個に格納された各送信元情報について、「配信先 ユーザID」欄に配信先となるユーザID等が、「印刷 る情報が、「親展印刷設定」欄に受信した画データを親 展印刷するか否かを指定する情報が格納される。これら **設定」 傷に受信した画データを印刷するか否かを指定す** 情報は、各ユーザにより操作部10等から設定されるよ [0022] 前記配信・親展印刷データテーブル19 うになっている。

一ザ1D」値に拾掛された各ユーザ1Dについて、「パ れらユーザIDとログイン・パスワードは親展印刷が指 このデータテーブルには、1のユーザ1Dにつき1のロ れら情報は、ファクシミリサーバ1の各ユーザにより操 Dにつき印刷ジョブの種類に応じて複数のログイン・パ 「ユーザID」個及び「パスワード」値からなり、「ユ スワード」傾にログイン・パスワードが格納される。こ 作部10等から数定されるようになっている。また、こ 定されて蓄積された印刷ジョブを起動するために各ユー **グイン・パスワードが格触されているが、1のユーザ1** スワードが格納されるようにし、各ユーザが印刷種別に ザにより操作部10から入力されるものである。なお、 [0023] 前記パスワードデータテーブル20は、

設定されているが、全てのユーザIDについて共通の割 ミリサーバ1の管理者により操作部10等から設定され るようになっている。図3(b)においては、切り込み バスワードは各ユーザ! Dについて相互に異なるものが り込みパスワードを散定してもよい。なお、ユーザID 「ClientC」のように、割り込みパスワードが未 [0024] 前記割り込みパスワードデータテーブル2 「割り込みパスワード」棚に後述する割り 込みパスワードが格納される。これら情報は、ファクシ **歯からなり、「ユーザID」醸に格徴された名ユーザ1** 0 Aは、「ユーザID」個及び「割り込みパスワード」 設定のものは、「割り込みパスワード」懶は空間とな Dについて、

「記録紙サイズ」欄に、送信元から指定された印刷すべ [0025] 前記配信画データテーブル21は、「配信 先(送信者)ユーザ10」欄、「配信圓データ」棚、及 び「記録紙サイズ」梱からなり、「配信先(送信者)立 ーザID」做に格柢された各ユーザIDについて、「配 信画データ」欄に、配信した画データのファイル名が、 き記録紙の⑪類の情報が格納されるものである。

17から電子メールに添付された画データを受信して印 **刷処理を行うようになっており、さらにまた、PSTN** 【0026】上記したハードウェア構成、機能等を備え たファクシミリサーバ1は、例えば、図5に示すネット ワーク環境Aに設置されて使用される。すなわち、前記 ライアント16の印刷指示に従って印刷処理を行うよう パ15等を通じて他のインターネットファクシミリ装置 8からG3ファクシミリを受信して印刷処理を行うよう IDとして例えば「CllentA」、「Cllent ファクシミリサーバ1は、メールサーバ15、クライア ント16とLAN14を通じて接続されており、前記ク になっている。また、インターネット、 前記メールサー (公衆交換電話網) 13を通じて他のG3FAX装置1 になっている。なお、各クライアント16には、ユーザ Bj. 「ClientC」が割り当てられている。

間に「印刷」が指定されていないため、印刷をしないと

[0027]以下、このネットワーク環境Aに設置され クライアント16から画データを受信した場合のファク シミリサーバ1の動作について図6乃至図8に示すフロ ーチャートに基づいて説明する。なお、フローチャート に基づき説明するファクシミリサーバ1の動作は、RO M4に記憶されている恒御プログラム等に基づいて、C たファクシミリサーバ 1 が煎記インターネットファクシ ミリ装図17、前記G3ファクシミリ装図18又は前記 PU2の発行する命令に従って行われる。

命令の有無及び前記配信・親展印刷データテーブル19 so [0028] まず、前記ファクシミリサーパ1が、前記 により画データを受信すると (S1)、送信元よる配信 G3ファクシミリ装図18又は前配インターネットファ クシミリ装置17からG3ファクシミリ又は電子メール

ずに両データを保持する。例えば、両データの送信元の は、送信元が配信・親展印刷データテーブル19の「送 信元」間に指定されており、その送信元について配信先 となるユーザIDが指定されている場合は、受信した調 データをそのユーザ! D知に配信し(S 3)、送信元が 「送信元」棚の何れにも該当しないときは、配信を行わ は、前記配信・製展印刷情報テーブル19に基づき、そ の配信先として指定されている「CIIeniB」へ受 に基づき、受信した闽データを配信するか否かを判断す **包括部号が「075-000-1111」である場合** る(S2)。送信元から配信命令を受信した場合、又 **假した画データを配信する。**

収展印刷格報テーブル19に基づき行う(S4)。すな わち、受信した画データの送信元が、前記配信・製展印 る。また、受信した画データの送信元が「送信元」師の 「XYZ@abc. co. jpjである場合は、「印刷 [0029] つぎに、信配ファクシミリサーバ1は、安 別位報テーブル19の「送信元位報」備の何れかの送信 元に該当し、その送信元について「印刷数定」開で「印 **刷」が指定されている場合は印刷をすると判断し、「印** 何れにも該当しない場合は、印刷をすると判断する。例 設定」 棚に「印刷」が指定されているため、印刷をする と判断し、受信した画データの送信元の配話番号が「0 75-000-11111である場合は、「印函数定」 信した回データの印刷をするか否かの判断を前配配信 えば、受信した画データの送信元のメールアドレスが 題」が指定されていない場合は印刷をしないと判断す

[0030] 前記54において、受信した過データの印 無、及び、前紀配信・規模印刷格組テーブル19の「規 5)。すなわち、送信元から親展印刷をすべき所定の命 た、送信元が「送信元情報」側に指定された何れかのも 別をすると判断したときは、次に、印刷を規展印例にて 行うか治かを、送信元からの親展中国をすべき命令の行 する。例えば、受信した両データの送信元のメールアド 「abc@zzz. comjである場合は、「親展印例 設定」備に「親展」が指定されていないので、親展印刷 限印刷設定」個に指定された情報に基づき判断する(S **令を受信している場合は、親展印刷をすると判断し、ま** 「親展」が指定されている場合に親展印刷をすると判断 レスが「xyz@abc.co.]pjである場合は、 「稅展印刷散定」備に「稅展」が指定されているので、 **現展印刷をすると判断し、送信元のメールアドレスが** のであり、その送信元について「規限印刷数定」儲で

て帯拍し(S6)、規限印刷を指定して当該凾データの **【0031】前記S5において、親展印別をすると判断** したときは、ひぎに、安信した選データ及び印刷すべき 記録紙の値類の傾観を配信先のユーザーD等と関連付け

をしないと判断する。

€

た場合にあっては、「配信先(送信者)ユーザID」価 **一夕を配借した場合にあっては、「配借先(送信者)ユ ーザID」側に配信先となったユーザIDを、「配信画** データ」惭に配信した画データのファイル名を、そして 「配縁紙サイズ」個に送信元から指定された印刷すべき 記録紙の種類の情報を格納し、画データを配信しなかっ を、そして「記録紙サイズ」 悔に送信元から指定された 【0032】前記S6において、受信した画データ及び 印刷すべき記録紙の簡類の慎報を配信先のユーザ1D等 と関連付けて蓄積するために、例えば、前記親展印刷画 **データテーブル21 (図4) において、 煎配 S 3 で画デ** 「配信西データ」側に配信せずに保持している画データ にファクシミリサーバ自身を特定する「serv」を、 印刷すべき記録紙の簡類の情報を格納する。例えば、

「001.11[]を格納し、印刷すべき記録紙の値類 **開先 (送信者) ユーザID」 棚に「ClientB」を** 格執し、配信した画データにファイル名「001.11 f」を付けて、「配借画データ」倒にこのファイル名 「CllentB」へ両データを配信したときは、 の位制として例えば「A4」が格納される。

[0033] 一方、前記55において、親展印刷をしな いと判断したときは、受信した画データを直ちに印刷す

ットワークプリンタとして使用される場合について図7 タを受信した場合、つまり、ファクシミリサーバ1がネ 【0034】 つぎに、 控託クライアント 1 6 から国デー に示すフローチャートに基づき説明する。

たときは、つぎに、受信した両データ及び印刷すべき記 受信した画データ及び印刷すべき記録紙の種類の情報を [0035] 図7のフローチャートに示すように、ファ 以紙の種類の情報を送信者のユーザIDと関連付けて審 衍し(S23)、親展印刷を指定して当該画データの印 送信者のユーザIDと関連付けて蓄積するために、例え ば、前記鬼展印刷画データテーブル21(図4)におい ザIDを、「配信両データ」簡に受信した画データのフ ァイル名を、そして「記録紙サイズ」棚に送信元から指 クシミリサーパ1は、前記クライアント16から画デー タを受信すると(S21)、クライアント16から選デ **ータと共に送信される収展印刷をすべき命令を受信した** か否かによって、その画データについて処項印刷をする か否かを判断する (S22). 親展印刷をすると判断し て、「配信先(送信者)ユーザID」棚に送信者のユー **剝ジョブを発生する(S 2 4)。 前記 S 2 3 において、** 定された印刷すべき記録紙の細類の情報を格納する。 [0037] つぎに、ユーザ等の所定の操作により前記 so

【0036】一方、前記S22において、親展印刷をし ないと判断したときは、受信した過データを宜ちに印刷

づき説明する。なお、以下の説明において、ユーザID ファクシミリサーバ1が、前記S7Xは前記S24にお いて発生した親展印刷が指定された印刷ジョブを実行す る場合の動作について、図8に示すフローチャートに基 には、前記した「serv」を含むものとする。

れたログイン・パスワードと、入力されたログイン・パ 1の「配信先(送信者)ユーザ情報」欄の何れかに該当 0からの所定の操作により、親展印刷が指定された印刷 ジョブを実行すべき指示がされると、ファクシミリサー バ1はこれを受付け (S41)、ユーザ1D、ログイン 2)。 いの画油上からユーザーD及びログイン・パスワ ードが入力されると、ファクシミリサーバ1はこれを受 付け (S43)、入力されたユーザIDについて設定さ ブル20 (図3 (a)) に基づき判断し (S44)、パ スワードが一致したときは、前記親展印刷画データテー ブル21に基づき、当該ユーザIDに関連付けられた画 データについての親展印刷が指定された印刷ジョブが発 生しているか否かを判断する(S45)。 すなわち、入 カされたユーザ I Dが前記親展印刷画データテーブル 2 スワードが一致するか否かを前記パスワードデータテー [0038]まず、ユーザ等による操作部(装置上)1 ・パスワードの入力をユーザ等に求める画面、例えば 「ユーザIDとログイン・パスワードを入力して下さ **「るときは、前記印刷ジョブが発生していると判断す** い。」等を前記ディスプレイ10aに投示する(S4

[0039] 前記845において、親展印刷が指定され に、親展印刷が指定されていない他の印刷ジョブが実行 中であるか否か判断し (S46)、他の印刷ジョブが実 行中でなければ、その親展印刷が指定された印刷ジョブ た印刷ジョブが発生していると判断したときは、つぎ を実行して親展印刷を行う (S47)。

[0044]

して親展印刷を行うこと (以下、「割り込み印刷」とい う。)を許容する設定になっているか否かの判断を行い 【0040】一方、他の印刷ジョブが実行中であるとき は、つぎに、装置設定(予め管理者により操作部10等 からなされた数定)が、実行中の他の印刷ジョブを中断 (S48)、割り込み印刷を許容する設定になっている 場合は、ユーザ等に割り込みパスワードの入力を求める い。」という表示をディスプレイ10a上に行い(S4 画面、例えば「割り込みパスワードを入力して下さ

サーバ1は、これを受付け(S50)、当該ユーザ1D は、前記割り込みパスワードは、印刷すべき記録紙の種 9)、割り込みパスワードが入力されるとファクシミリ につき、前記割り込みパスワードデータテーブル20A の「割り込みパスワード」傾に設定された割り込みパス ワードと入力された割り込みパスワードが一致するか否 数など、印刷ジョブの個別にかかわらず同じものとなっ ているが、印刷ジョブの種別ごとに別個の割り込みパス かを判断する (S51)。 なお、本実施形態において

ワード散定するようにしてもよい。例えば、前記収展印 紙サイズ」個に指定された位担ごとに別個の割り込みパ **刷画データテーブル21の当該ユーザ1Dにつき「記録** スワードを設定するようにしてもよい。

は、割り込み印刷、つまり、実行中の他の印刷ジョブを [0041] 前記S51において、入力された割り込み パスワードと正しい割り込みパスワードが一致したとき 中断して、親展印刷が指定された印刷ジョブを火行して 親展印刷を行う (S52). [0042] 一方、前記S48において、割り込み印刷 「プリンタ使用中につき、印刷できません。」などの改 を許容する散定になっていない場合、及び前記551に おいて、正しい割り込みパスワードと入力されたパスワ **ード一致しないときは、印刷できない恒の狡示、例えば** 示をディスプレイ10aに改示するなどして、印刷でき ない旨をユーザ等に知らせる(S53)。

ジの印刷が終了したとき(S63)、 親展印刷が指定さ **段後に、前記S62において生成して保持している末印** [0043] つぎに、前記S52における割り込み印刷 について更に詳細に説明する。図9のフローチャートに 示すように、前記S51の判断時に印刷中のページの次 印刷中のページの次ページ以降の印刷を行っための印刷 四ページに 係る 印 選 ジョ ブ を 状 行 し て 、 中 静 し た 伊 関 の ジョブを生成して保持し(S 6 2)、その印刷中のペー ページ以降の印図処理を中掛する(S61)。 やして、 れた印刷ジョブを実行して親展印刷を行い(S64)、 国の末印題ページの印刷を行う(S65)。

35.

現展印刷が指定された印刷ジョブを実行する際に、他の を中断して、前記規展印刷が指定された印刷ジョブを実 行する手段を備えたものであるので、他の印刷ジョブが 終了を待つことなく、直ちに親展印刷を行うことができ 印刷ジョブが実行中であるときは、前配他の印刷ジョブ **災行されて印刷中であっても、ユーザ等は、その印刷の** [発明の効果] 請求項1配歳のファクシミリサーバは、

[0045] 請求項2記載のファクシミリサーバは、規 制ジョブが実行中であるときは、割り込みパスワードの 入力を要求し、所定の割り込みパスワードが入力された ときに、前配他の印刷ジョブを中断して、前配規展印刷 あるので、結氷低1記載のファクシミリサーバと同様の 利点を有すると共に、他の印刷処理に対して割り込む権 限を有する者を限定することができるという利点をも有 展印刷が指定された印刷ジョブを攻行する際に、他の印 が指定された印刷ジョブを実行する手段を備えたもので

パスワード散定手段と、親展印刷が指定された印刷ジョ

ーザIDごとに割り込みパスワードを数位する割り込み ブを実行する際に、他の印刷ジョブが実行中であるとき

[0046] 請求項3記録のファクシミリサーバは、

9

は、割り込みパスワードの入力を要求し、前配割り込み

て、前記親展印刷が指定された印刷ジョブを実行する手 段と、を悩えたものであるので、割り込みパスワードを ユーザIDごとに別個のものを数定することで、正当な パスワード散定手段により散定された割り込みパスワー 割り込み権限を行しないものが他人の割り込みパスワー ドが入力されたときに、前配他の印刷ジョブを中断し ドを入手して使用する行為を防止することができる。 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態に係るファクシミリサーバ [図2] 配信・規模印刷データテーブルの一例を示した のハードウェア構成の一例を示したプロック図である。 図である [図3] パスワードデータテーブル及び割り込みパスワ [図4] 栽展印刷両データテーブルの一例を示した図で ードデータテーブルの一角を示した図である。

[図5] 本発明の実施の形態に係るファクシミリサーバ が設置されたネットワーク環境の一例を示したプロック 図である。

【図6】 外部からG3ファクシミリ、インターネットフ ァクシミリを受信するときのファクシミリサーバの動作

【図7】 クライアントから闽データを受信するときのフ アクシミリサーバの助作を示したフローチャートであ を示したフローチャートである。

【図8】 規模印刷が指定された印刷ジョブを実行する場 合のファクシミリサーバの動作を示したフローチャート

【図9】割り込み印刷を行うときのファクシミリサーバ の動作を示したフローチャートである。 らある.

(符号の説明)

ファクシミリサーバ

CPU

4 ROM 3 RAM

19 配信・収限印刷データテーブル 20 パスワードデータテーブル

20 A 割り込みパスワードデータテーブル 2.1 栽展印刷菌データテーブル

9

0

